

基本方針 3 子どもがいきいき学ぶ、教育環境づくりを推進します

学校施設の改築 (52億7,916万円)

適切な学習環境を確保できるよう、学校規模の適正化や老朽化の状況などを踏まえ、地域バランスを考慮しながら学校改築を進めます。令和3年度は、引き続き改築・改修を進めるほか、柴又小学校、宝木塚小学校、常盤中学校で基本構想・基本計画の策定に取り組みます。



改築した本田中学校新校舎

発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実 (9,580万円)

「自閉症・情緒障害特別支援学級(固定学級)」を、高砂小学校及び高砂中学校に加え、清和小学校及び立石中学校に増設します。

いじめ防止対策プロジェクト (554万円)

区、学校、地域が連携・協力していじめ防止の徹底を図るほか、いじめの兆候が見えた場合は、当該学校において速やかに学校いじめ対策委員会で協議し、早期に組織的な対応を行います。令和3年度は、複雑化するいじめ問題に学校が迅速かつ適切に初期対応し、問題の早期解決を図るため、総合教育センター内に「スクールロイヤー(弁護士)」を配置します。

基本方針 4 生涯にわたる豊かな学びを支援します

学びの機会の充実 (292万円)

区民の学びが地域活動やボランティア活動に結び付き、地域活動を通して更に学びが深まる「学びの循環」が地域社会に生まれるよう、多様な方法で区民の生涯学習活動を支援します。あわせて、オンラインによる講座の開催など、ICTを活用した学びの仕組みづくりを進めます。

スポーツ施設の利用しやすい環境整備 (3億8,457万円)

老朽化に伴う改修や、利便性・安全性を向上させるとともに、バリアフリーにも配慮した計画的なスポーツ施設の改修などに取り組んでいます。

令和3年度は、奥戸総合スポーツセンターエイトホール・野球場改修工事のほか、陸上競技場人工芝充填材入替工事等を行います。

電子図書館の導入 (1,030万円)

図書館に来館することなく、いつでもインターネット上

教育情報化推進事業 (20億4,140万円)

児童・生徒への1人1台タブレット端末貸与に伴い、通信環境の増強や学習支援アプリケーション等の活用を図るとともに、ICT支援員による支援を週2日から週5日に拡大します。また、保護者連絡用アプリケーションを導入し、学校と保護者間の情報共有の迅速化・確実化を図ります。

不登校対策プロジェクト (4,481万円)

登校はできるものの教室に入ることのできない子どもを支援するための「校内適応教室」を、新たに一之台中学校と青葉中学校に設置します。

日本語指導の充実 (4,273万円)

日常の学校生活で使う日本語や生活習慣についての指導が必要な子どもに対して、日本語の初期指導を行う「にほんごステップアップ教室」について、運営方法を見直し、より充実した指導が行えるようにしていきます。

放課後等におけるオンライン学習環境の整備及び支援の充実 (8,421万円)

放課後等に1人1台タブレット端末を活用してオンライン学習ができるよう、わくわくチャレンジ広場、私立学童保育クラブ、全図書館のWi-Fi環境の整備に取り組みます。また、タブレット端末の操作に困ったときや、通信環境に関する保護者等からの相談に応じる窓口を設置します。

※子ども未来プラザと公立学童保育クラブは福祉費で整備



で電子書籍を貸し出すサービスを導入します。電子書籍は貸出期間中、個人のタブレット端末やスマートフォン等から閲覧することができます。

文化財の保存及び活用 (2,226万円)

地域で大切に守り伝えられている文化的資源について、後世に残していくことと、地域文化財としての活用による地域の活性化を目的に「地域文化財制度」の創設・運用を



東京府南葛飾郡新宿町農事調査

行います。また、子どもたちの郷土学習における実物の教材としての文化財活用を促進し、区の歴史や文化を感じ、学べるようにします。